

平成31年度当初予算における新規・充実事業予算の要求内容と査定結果【事業実施を見送ったもの】

(単位：千円)

建設局予算要求の内容			検討が必要な事項	今後の対応
事業名	事業概要	要求額		
バス路線における誰にもやさしい道づくり	<p>バス停留所周辺は、バスの停車・発車が繰り返されることにより、道路のわだち掘れやひび割れ等が生じており、通行車両の揺れや雨天時の水はね等の要因の一つとなっている。</p> <p>このため、年々増加している市バスの利用者はもとより、道路を利用する誰もが快適に通行できる道路環境を整備する。</p> <p>平成31年度は、東大路通、外環状線沿いなどのバス停19か所の整備を行う。</p>	89,200	<input type="checkbox"/> 公民等役割分担の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 既存施策との整合性検討 <input type="checkbox"/> 事業内容・実施手法の検討 <input type="checkbox"/> 後年度財政負担の検討	既定経費をより効果的に執行することにより、実施できるよう検討する。
建設局発注工事における市内産木材製品の導入推進事業	<p>市内産木材の需要拡大を目指し、市内産木材の防護柵や工事看板などの導入に取り組んでいる。</p> <p>平成31年度は、木製の工事用バリケードやセーフティコーンを作成し、建設局発注工事において、人通りが多く、景観に配慮すべき箇所に配置することで、通行者等へ市内産木材のPRを行うとともに、今後の本格的導入への足掛かりとする。</p>	2,000	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>京都府において、「豊かな森を育てる府民税」交付金が見直されたことに伴い、事業実施を見送り。</p> </div>	